

JISA 会長セミナー ～新しい時代のはじまりが始まっている～ 開催

平成 31 年 1 月 30 日、全国情報サービス産業企業年金基金会館(JJK 会館)において、平成最後の年頭に当たり、横塚会長自ら我々の産業が置かれている現状と今後進むべき方向性について語る JISA 会長セミナーが開催された。



「新しい時代のはじまりが始まっている」と題し、100 年に一度の大変革のタイミングにあることを、トヨタ自動車の事例などを交えながら説明があった。例えば函館市は、人口は 30 万人、車は 20 万台程度保有されているが、カーシェアリングなど AI 技術をフル活用することで、移動手段として車をシェアすることになったら、必要な台数は 5 千台程度となる。もはや、車を売るというビジネスは成立しなくなるということになる。

そのような時代が到来している中で企業や個人に求められるのは、社会に対してどのような貢献できるのかということではないかと問いかけられた。企業や個人の存在意義・企業価値が社会課題の解決につながらないと、世界では相手にされない。また、どのような社会課題を解決したいのか表明するのが「プロブレムステートメント」である。この先、企業や個人として何をしたいのかははっきり打ち出すことが我々には求められてくる。

最後に、JISA の役割として 20 代から 30 代の若者がマインドを変える舞台にしたいとあった。相互に学びあい、最新技術に触れ合い、海外の方との交流に場を作っていければと紹介があった。

なお、本セミナーの講演録は、4 月末に発行される JISA 会報(No.133)号に掲載される予定である。

(大原)